



東林山 法雲寺

〒667-1311兵庫県美方郡村岡町村岡2365
 TEL：0796-98-1151・1161 FAX：0796-98-1168

法雲寺報

<http://www.houun.net> Eメール：kouryu@houun.net

新年明けましておめでとうございます。

新年明けましておめでとうございます。旧年中は公私共に皆様方のお世話になりました。本年も昨年同様お付き合いのほどをよろしく願いいたします。

昨年は皆様方のご協力をおもちまして、大師講（H15/11/23）の折に長男・廣実の得度式を賑やかに行うことが出来ました。

これもひとえに役員様方はじめ、多くの方々のご協力のお蔭と深く感謝いたしております。

まだ、スタートに付いたばかりで、一人前の

僧侶となる前に、先ずは一人の人間として成長できますよう、今後も皆様方の慈悲に富んだ眼差しで廣実をお導き頂きますようお願い申し上げます。

本年は「天台宗開宗1200年慶讃大法会行事」の一環として兵庫教区特別授戒会の実施も予定されております。詳しいご案内は別記にさせていただきますが、主旨を良くご理解の上、多くの方の御参加をお願い申し上げます。

「廣實房得度式」では大変にお世話になりました。

昨年度の大師講の折に長男・廣実の得度式を行わせて頂きました。

簡素にと思い、地元・但馬周辺のお檀家様だけにお知らせさせて頂き計画致しましたが、得度式に向けて皆様方の多大なる御賛意に預かり、お蔭を持ちまして和やかな雰囲気のもと、55名の

ご参加を頂き、得度式を行わせて頂きました。ここに改めて感謝申し上げます。今後は皆様方のご期待を裏切らぬよう、廣實共々精進して参ります。

（下記に合計のみですが会計のご報告をさせていただきます。）

収入金額合計	支出金額合計	差引額
919,000円	834,042円	84,958円



俗名：廣実（ひろみ）
 法名：廣實（こうじつ）



お世話になった方々へご挨拶



香を身に塗り清める



剃刀で剃髪する儀式



法衣を身に纏い、戒を授かる



得度式終了後の記念撮影



行事が終ってホッと一息

参拝者用御手洗等の工事完成

お盆過ぎより工事に掛かって頂いておりました「参拝者用御手洗い」の増設工事ですが、今年の10月に無事完成いたしました。この工事に併せて、本堂裏に物置を増設し収納の便も向上させて頂いておられます。また、老朽化著しかった渡り廊下の修理補強、裏二階のトタン替えも行いました。施工頂きました今岡工務店様・山根板金様には綿密なる仕事振りに感謝いたしております。



本堂裏物置・手洗外觀



渡り廊下補強修理

法雲寺を会場に御詠歌研修・検定会

去る11月25～26日、法雲寺を会場に天台宗福聚教会但馬本部が主催するご詠歌の研修会（25日）と検定会（26日）が開催されました。当日の参加者は講師・事務局役員を含めて約60名、25日は山名蔵や音楽教室など四つの教室に分かれてご詠歌の研修を行い、翌26日は前日の研修の成果を踏まえて検定へと多くの方々が挑まれました。

尚、法雲寺福聚会からも研修・検定に8名の方々が御参加くださいました。また、当日のお茶やお給仕のお手伝いを法雲寺婦人部の役員様を中心にお世話頂きました。

受講者・婦人部役員様共々、23日の大師講・得度式に引き続いてご無理をお掛けいたしました。お礼申し上げます。

兵庫教区特別授戒会ご参加のお誘い

天台宗では平成18年(2006)に開宗1200年を迎えることとなります。この慶事を記念し平成15～19の5カ年間を開宗1200年慶讃大法会期間と定めまして、各種の慶讃行事を計画しております。天台宗兵庫教区ではこの平成16年4月29日に湯村・正福寺にて「教区特別授戒会」を計画しております。授戒会とは全ての人々の中に眠る「仏性」（仏となれる可能性）を自覚し、今まで意識・無意識の内に重ねてしまった罪業を仏の前で総懺悔し、今後は仏が示した正しい行いを積極的に取り組む人生を歩みだす決意を促す儀式で、今回の先生役には京都大原・三千院の御門主が務められます。

未だ行く未定ならず、世情の不安は日々増すばかりで御座います。世の中



伝教大師・最澄

延暦25年(806)に天台宗を開かれた。平成18年(2006)には1200年を迎える。

全てを根底から変革することは叶わないことかも知れませんが、一人でも多くの方がこの「特別授戒会」に参加して頂き、今後の人生のあり方について積極的に考える機会を得て頂くことは、多少なりとも社会浄化の一助となるものと考え計画を進めております。

ご年配の方は元より、これから社会を背負って歩まれる、若い年代の方々も含め、一人でも多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

(詳しくはしくは別紙案内をご覧ください。地元檀家様には後日配布させていただきます。)

れむや時しれいま分気み間し先ま年分思えう成気
 ま方行間苦まてすがにがにをてのしももってしに1付
 せが事を勞すも。氣滅使思、予た。改出でしま大年て編
 ねい自し樂せ。自予付入いい大定。まっなたい晦日あ集
 ?の然みに、取来は時て最ぐなみていこまあ後
 ?か体、取来は時て最ぐなみていこまあ後
 もで予今りてつあるにるの氣にまのた。向と
 知望定の越くてり自はの時にまに半。かい平